







聖徳大学 大学院







児童学研究科 通信教育課程 / 博士前期課程 / 博士後期課程

アイコン表示内容:  科目終了試験予定  その他の予定  スクーリング

2013.10

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
9/29	30	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19  事務取扱休業
20  試験日	21	22	23	24	25  レポート締切 (1/12分)	26
27	28	29	30	31	11/1	2

2013.11

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
10/27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8  事務取扱休業	9  聖徳祭 (事務取扱休業)
10  聖徳祭 (事務取扱休業)	11  事務取扱休業	12	13	14	15	16
17	18  受付開始 (1/12分)	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29  受付締切 (1/12分)	30

新 新入生連絡事項(博士前期課程)

平成25年度 手続日程

事項	期日	時間	受付開始	受付締切	レポート締切日(必着)
科目終了試験	1月12日(日)	9:00~	11月18日(月)	11月29日(金)	10月25日(金)
	3月9日(日)	//	1月27日(月)	2月7日(金)	1月10日(金)

※試験受付、レポート締切日はすべて締切日必着です。

※2013年10月入学生は1月12日(日)の試験から受験可能です(ただし再入学生を除く)。

大学院

新入生連絡事項

スクーリング

修士論文

修了

お知らせ

2013年度レポート添削日程

通信教育部では、月に1度の頻度で院生より提出されたレポートをとりまとめ、担当教員に添削を依頼しています。

以下は2013年度のレポート締切日です。(締切日必着)

10月25日(金)	11月29日(金)	2014年1月10日(金)	2014年2月14日(金)
-----------	-----------	---------------	---------------

※レポート締切日から返却までは4週間~6週間以内を目安にしてください。

重要 CHECK BOX

研究分野調査を提出してください

重要 研究分野調査を提出してください

指導教員の決定にあたり平成25年度「履修と研究の手引」149ページ研究分野調査(様式2)を提出してください。

提出期限: 2013年10月25日(金) 17時30分必着

重要 CHECK BOX

科目・課程登録票を提出してください

重要 科目・課程登録票を提出してください

2013年10月入学生は、平成25年度「履修と研究の手引」147ページ科目・課程登録票(様式1)を提出してください(必ずコピーをとり大切に保管してください)。

提出期限: 2013年10月25日(金) 17時30分必着

平成25年度「履修と研究の手引」の履修内容と履修方法を熟読し、登録票太枠内の該当箇所に○印を付してください。登録科目数に上限はありません。

※「乳児保育特論」、「保育環境特論」、「児童・家族関係論演習」は、開講しておりませんので、登録することができません。

科目終了試験は1月12日から受験可能です(2013年10月入学生)

2013年10月入学生は、2014年1月12日(日)の科目終了試験から受験可能です。1月12日の試験を受験希望の場合は、10月25日(金)までにレポートを提出してください(必着)。

平成25年度「履修と研究の手引」1ページ平成25年度手続日程を参照してください。

科目履修の順序について

特に履修の順序は設けていませんが、「修士論文構想発表会」で発表するためにはあらかじめ修得しなければならない科目を定めています。「児童研究基礎論」と、各領域が指定する基礎科目の合計2科目です(下表参照)。これらの科目が2014年度第2回科目終了試験(6月下旬または7月上旬実施予定)までに合格していない場合、2014年8月または9月に行う「修士論文構想発表会」の参加資格が得られず、修了が半年遅れてしまいますのでご注意ください。

領域	基礎科目	
児童教育学	児童研究基礎論、児童教育学基礎論	まずはこの2科目からレポートを書き始めて単位を修得するようにしてください。
児童発達学	児童研究基礎論、児童発達学基礎論	
保育学	児童研究基礎論、保育原理特論	

修了に必要な単位数

修了に際しては、①「必修科目(児童研究基礎論、課題研究)」6単位、②「主領域」10単位以上、③「他の2領域」と「関連科目」から14単位以上、合計30単位以上の修得が必要です。

児童研究基礎論の課題選択方法

領域	レポート第1課題	レポート第2課題	科目終了試験
児童教育学	児童教育学	児童発達学または保育学	「主領域」1問と「レポート第2課題で選択・合格した領域」1問の、計2問を受験します。
児童発達学	児童発達学	児童教育学または保育学	
保育学	保育学	児童教育学または児童発達学	

大学院

■新入生連絡事項

- スクーリング
- 修士論文
- 修了
- お知らせ

レポートの提出方法

- レポートは手続きの場合、指定用紙を用い、筆記具はボールペンまたは万年筆を使用してください。(ただし手書きの指定がある科目以外はワープロ使用可。ワープロの場合は、A4版の任意の用紙を使用し、教員からの指示がない場合は40字×30行としてください。)
- レポートを提出する際は、**平成25年度「履修と研究の手引」巻末のレポート送付票を必ず課題ごとに添付し、左肩をホチキスどめしてください。**レポート送付票は、手引のものをコピーするか本学通信教育部ホームページからプリントアウトしてください。
- 1課題に対して2つのテーマが課せられている場合は、1つにまとめて提出してください。
- レポート送付票の「講評欄」は、教員記入欄です。無記入で送付してください。

科目終了試験の受験資格について

レポート課題が2課題とも合格すれば、科目終了試験が受験できます。

※レポート課題が第1または第2のいずれかしか合格しなかった場合は以下のような流れになります。

例1▶ 第1課題のみ合格、第2課題は未提出または不合格の場合

例2▶ 第2課題のみ合格、第1課題は未提出または不合格の場合

↓
第2課題のみの提出。レポート第2課題が合格すれば、科目終了試験を受験可能。

↓
第1課題のみの提出。レポート第1課題が合格すれば、科目終了試験を受験可能。

スクーリング科目について

スクーリング科目の単位修得方法は、以下の手順になります。

- ①スクーリング科目のレポート第1課題に合格する。
 - ②『聖徳通信』巻末に挿入されている「スクーリング申込書」で申込み、「受講許可証」の発行を受ける。
 - ③スクーリングを連続した2日間受講する。(2日間とも受講しないと、単位は修得できません。)
 - ④スクーリング期間中行う試験や、後日提出するレポートなどに合格する。
- ※スクーリング科目は、科目終了試験を受験する必要はありません。

大学院

新入生連絡事項

スクーリング修士論文修了お知らせ

エリアスクーリング科目について

一部の科目について、本学サテライトキャンパス(東京都港区三田)においてエリアスクーリングを開講します。これは、松戸キャンパスで行われる通学課程の大学院の授業を、インターネットによるテレビ会議システムを利用してサテライトキャンパスで受講するものです。(1科目につき、毎週1コマ(90分)、計15コマの授業を受けていただきます。受講後、出席状況、レポートや授業内試験により評価が決まります。)

エリアスクーリング科目の単位修得方法は、以下の手順になります。

①別途郵送する「エリアスクーリング申込書」で申込み、毎週の授業を受ける。

②全授業時間の3分の2以上に出席する。

③エリアスクーリング最終日に行う試験や、後日提出するレポートなどに合格する。

※2013年度10月入学生は、2014年度前期(4月~7月)から受講可能です。

※エリアスクーリングで履修する科目については、科目終了試験を受験する必要はありません。

※エリアスクーリングは三田のサテライトキャンパスで受講してください。松戸キャンパスでの受講はできません。

修士論文面接指導について

指導教員が決まりましたら、構想発表、中間発表、論文提出、口頭試問・最終試験にむけて指導教員から多くの指導を受けて論文作成を進めてください。

指導教員との面接指導日程を調整するためには、平成25年度「履修と研究の手引」153ページ大学院論文面接指導申込書(様式4)を提出してください。希望日を複数記入し、通信教育学務課へ郵送、またはFAXしてください。後日、教員からの返信をお知らせいたします。**ただし、申込書を提出される際は、面接希望日から2週間以上の余裕をもって申込んでください。**

質問票について

科目の内容、レポートについての質問、修士論文への質問がある場合は平成25年度「履修と研究の手引」151ページ質問票(様式3)に質問事項を記入の上、通信教育学務課へ郵送、またはFAXしてください。後日、教員から回答が届き次第、お知らせいたします。

専修免許状の取得について

入学時に幼稚園・小学校の一種免許状を取得されている方は、本学で課程登録を行い所定科目の単位を修得すると、修了時に専修免許状を取得できます。また3年以上の実務経験のある方は、在学中に専修免許状を自己申請にて取得することが可能です。

「実務経験による専修免許状の取得方法」について

現在幼稚園もしくは小学校教諭一種免許状を取得し、3年以上実務経験のある方は、各免許に関する科目を最低15単位以上を修得すれば、各都道府県を行う教育職員検定により専修免許状を取得できます(自己申請)。

『聖徳通信(大学院)』の発行予定

大学院の『聖徳通信』は、隔月ごとになります。

- ・10月号(9月末に送付)
- ・12月号(11月末に送付)
- ・2月号(1月末に送付)
- ・4月号(3月末に送付)
- ・6月号(5月末に送付)
- ・8+9月号(7月末に送付)



スクーリング

2013年度 スクーリングについて

2013年度 冬期スクーリング日程 申込書 本誌57ページ

冬期スクーリングを、次のスケジュールで実施します。なおスクーリングは以下①～③の条件を満たしている科目が受講可能です。**なお、2013年10月入学生は、2013年度春期スクーリング(2014年3月開講)から受講可能です。**

- ①履修登録をしていること。
- ②「2013年度冬期スクーリング申込書」(本誌57ページ)で申込みをしていること。**郵送・宅配便または窓口で提出すること(FAXでの提出は一切受理しません)。**

申込締切日：10月25日(金)17時30分必着

- ③レポート第1課題を締切日までに提出し合格すること。

提出締切日：9月27日(金)17時30分必着

科目	スクーリング担当教員	日時	
学校カウンセリング演習	鈴木 由美	12月18日(水)、19日(木)	9:30~16:40
発達臨床学演習	都築 忠義	12月20日(金)、21日(土)	//
児童発達評価演習	東原 文子	12月24日(火)、25日(水)	//
生徒指導・進路指導演習	芳賀 明子	12月26日(木)、27日(金)	//

※受講者には、12月上旬に受講許可通知を送付します。

2013年度 春期スクーリング日程(予定)※変更になる可能性があります。

科目	スクーリング担当教員	日時	
保育表現演習	幸田 眞希、大成 哲雄	3月10日(月)、11日(火)	9:30~16:40
統計学	宮本 友弘	3月12日(水)、13日(木)	//
乳幼児発達心理学演習	村田 カズ	3月14日(金)、15日(土)	//
保育社会学演習	木村 敬子	3月17日(月)、18日(火)	//
児童保健学演習	野原 八千代	3月24日(月)、25日(火)	//
児童臨床教育学演習	都築 忠義	3月26日(水)、27日(木)	//
児童教育社会学演習	陣内 靖彦	3月28日(金)、29日(土)	//

※「統計学」は、単位修得とは関係ない科目です(受講の評価はつきません)。修士論文を作成する上で、受講が必要と思われる方は申込みをしてください(ただし、受講条件があるので下記にて確認してください)。また、事前の履修登録およびレポート提出は、必要ありません。

2013年度 春期スクーリング科目

統計学 / 宮本 友弘先生	
授業計画	調査・実験で収集したデータの分析に必要な基礎的な統計手法(記述統計、直接確率計算法、x2検定、t検定、分散分析、相関係数、因子分析等)について、パソコン教室で統計ソフト(Excel、spss、js-STAR等)を使いながら実践的に学びます。
準備する物	授業中に作成した各自のデータや分析結果を保存するためのメディア(USBメモリー等)
対象(受講条件)	Windowsパソコン、及び、標準的なソフト(Word、Excel、Internet Explorer等)の基本操作ができること。

大学院

新入生連絡事項

スクーリング

修士論文

修了

お知らせ

大学院

新入生連絡事項□

スクーリング■

修士論文□

修了□

お知らせ□

来校の際の注意事項

- ・図書館内での飲食はできません。
- ・学内は禁煙となっています。
- ・駐車場がないため自家用車での来校はできません。

宿泊施設のご案内(参考)

ウィークリーホテル マンスリーホテル シノザキ	047-367-3000	松戸駅西口 徒歩5分
梅檀家松戸シティーホテル	047-362-2651	松戸駅西口 徒歩5分
ビジネスホテル ゲイツ・イン	047-368-8111	松戸駅東口 徒歩1分
ホテル ルートインシティワン北松戸	047-369-5511	北松戸駅東口 徒歩1分
新松戸ステーションホテル	047-343-7111	新松戸駅 徒歩1分
東横イン埼玉三郷駅前	048-950-1045	三郷駅北口 徒歩1分
ザ クレストホテル柏	04-7146-1111	柏駅西口 徒歩2分
三井ガーデンホテル柏	04-7166-3111	柏駅東口 徒歩2分
ホテルサードニクス上野	03-3833-7200	御徒町駅北口 徒歩3分
ホテルユニゾ浅草	03-5828-3351	浅草駅 徒歩5分
ウィークリーマンション東京	03-3434-3939	日暮里・上野等 多数
レオパレス21	0120-0080-21	柏・松戸等 多数
東横イン草加駅西口	048-920-1045	東武伊勢崎線草加駅 徒歩1分

※ツアープランナーオプジャパン(聖徳大学クリスタルホール2階)でもご紹介しています。

TEL.047(360)5911

学生会館のご案内

1泊2食付 5,040円	
ドミー新松戸(男性) 千葉県松戸市横須賀1-6-5 JR常磐線「新松戸駅」徒歩約15分 JR武蔵野線「南流山駅」徒歩約13分 総武流山電鉄「小金城址駅」徒歩約5分	ドミトリー綾瀬2レディース(女性) 東京都葛飾区小菅2-13-20 東京メトロ千代田線「綾瀬駅」徒歩約12分 京成本線「堀切菖蒲園駅」徒歩約10分
問い合わせ先 〒101-8621 東京都千代田区外神田2-18-8 株式会社共立メンテナンス 担当：大西 TEL：03-5295-7791 FAX：03-5295-5906	

※入館をご希望の場合は、**直接共立メンテナンスへ連絡してください。**問い合わせの際には『聖徳大学通信教育部の学生です。』と必ず伝えてください。

※なるべく利用日の**1週間前までにお申込みください**(直前ですと、お部屋をお取りできない可能性があります)。

※満室になり次第、締切りとさせていただきます。

キャンセルの場合は3日前までに必ずご連絡ください。

勤務先所属長への休暇依頼状の発行について

スクーリングの申込みにあたり、希望者には「面接授業の休暇依頼状」を発行しています。スクーリングの意義を述べ、あわせて学生の出席について特別の理解と援助を与えていただきたい旨を文部科学省及び本学より、勤務先の所属長へお願いする依頼状です。申込みの際には、下記期限内に平成25年度「履修と研究の手引」183ページ「面接授業の休暇依頼状交付願（様式19）」をコピーの上必要事項を記入し、手数料100円（現金書留または郵便為替）と返信用封筒（長3、宛先明記、80円切手貼付）を同封してください。

申込締切日：10月25日（金）17時30分必着

学生旅客運賃の割引について（科目等履修生を除く）

学校行事に出席する際、鉄道・空路などの乗車距離が一旅客鉄道会社につき片道101Km以上の区間に渡るとき、「学生旅客運賃割引証」が発行されます。JR、東武、名鉄、近鉄、東海汽船、JR高速バス等は2割引となります（JRグループ全体で、一社として扱う）。返信用封筒（宛先明記、80円切手貼付）を同封の上、本誌同封（別紙）の「学生旅客運賃割引交付願（発行台帳）」で申し込んでください。

大学院

新入生連絡事項

■ スクーリング

修士論文

修了

お知らせ

修士論文の評価基準について

本学大学院 児童学研究科 博士前期課程では、以下の評価基準により、修士論文を評価します。

大学院

新入生連絡事項

スクーリング

修士論文

修了

お知らせ

大学院「課題研究」(修士論文) 評価基準

● 評定基準

S=称賛を持って承認される。査読のある学術雑誌(和文・英文)に投稿できる程度の内容を有する。

A=承認される。書かれたものは条件に適合し、すべての重要な要素が含まれ、適切に書かれている。

B=修正されるべき点がいくつかあるが少数であり、承認される。

C=承認されるが、必須の部分が満足に書かれていない。

D=修士論文の体をなしておらず、承認されない。

規準項目	達成度	評価指標
1. 研究の問い	5	研究の問いは質が高く且つ明確に述べられ、厳密な実証または文献研究ができており、すべての問いが答えられている。
	4	研究の問いは明確に述べられ、実証または文献研究ができており、すべての問いが答えられている。
	3	研究の問いは明確に述べられ、大部分が実証または文献研究ができ、大部分が答えられている。
	2	研究の問いは述べられ、部分的に実証または文献研究がなされ部分的に答えられている。
	1	研究の問いは明確に述べられていない。調査がなされておらず、問いに答えられていない。
2. 背景と正当化	5	十分な先行研究が参照され、明確に既存の研究の問題点を指摘でき、明らかに主題は正当化されている。
	4	十分な先行研究が参照され、既存の研究の問題点を指摘でき、主題は正当化されている。
	3	十分な先行研究が参照されているが、既存の研究の問題点の指摘及び主題の正当化には、不鮮明な箇所がある。
	2	先行研究を集めることはよいが、その分析は機械的で列挙的である。既存の研究の問題点の指摘は不完全か不明瞭である。
	1	先行研究が非常に少ない。その領域の理解が低い。既存の研究の問題点が指摘されていないか述べられていない。
3. 目的と目標	5	目的は、明確かつ簡潔に書かれている。目的は、目標に細分され詳述される。目標は、明確に目的と関連している。
	4	目的は、明確に書かれている。目的は、目標に細分している。目標は、目的と関連している。
	3	目的は書かれ、目標が細分している。しかし、目的と目標の関連に不明瞭な箇所がある。
	2	目的は不明瞭である。目標の細分は十分ではない。それらはほんの一部が目的に関連している。
	1	目的が、間違っているか明確ではない。目標が間違っているか、目的と関連がない。
4. 研究方法、分析	5	使用される研究方法、分析の質が高く、研究目的に照らして的確である。
	4	使用される研究方法、分析が、研究目的に照らして的確である。
	3	使用される研究方法、分析が研究目的に照らしておおむね的確である。
	2	使用される研究方法、分析が研究目的に照らして一部不的確な箇所がある。
	1	使用される研究方法、分析が研究目的に照らして不的確である。

大学院

新入生連絡事項

スクーリング

修士論文

修了

お知らせ

規準項目	達成度	評価指標
5. 論理性、科学性	5	章立てを含めた論述の流れが厳密であり、得られた成果及び考察の論理的解釈が明確で科学性が高い。
	4	章立てを含めた論述の流れが適切であり、得られた成果及び考察の論理的解釈が明確で科学性が適切である。
	3	論述の流れに一部不明瞭な箇所があり、得られた成果及び考察の論理的解釈や科学性が不明瞭な箇所がある。
	2	論述の流れに不明瞭な箇所が多くあり、得られた成果及び考察の論理的解釈や科学性が部分的に不明瞭である。
	1	論述の流れが、不明瞭であり、得られた結果の論理的解釈や結果の科学性が不明瞭である。
6. 独創性、創造性、将来性	5	優れて創造的・独創的であり、将来性ととも創造的な貢献をする可能性がある。
	4	創造的・独創的な要素が数多くあり、将来性ととも創造的な貢献をする可能性がある。
	3	創造的・独創的な要素がいくつかあり、創造的な貢献をする可能性がある。
	2	創造的な貢献をする可能性は少なく、創造的・独創的な要素は見られない。
	1	提案は平凡で、創造的な貢献はほとんどなく単純な研究結果を書いている。
7. 言語と形式 綴り、段落 文法、文の構造、 フォーマット、 レイアウト、 文字数	5	洗練された文章で、記述において間違いが存在せず、要求された形式で正しく書かれている。
	4	文章の記述において重要な間違いが存在せず、要求された形式で正しく書かれている。
	3	文章の記述において、いくつかの間違いがある。正しい形式で書かれているが、形式上の間違いがいくらかある。
	2	文章の記述において、重要ないくつかの間違いがある。形式にいくつかの逸脱がある。
	1	文章記述に関する間違いは、重大で多くある。形式の多くの箇所が間違っている。
8. 参考文献、引用文献、図、表	5	参考・引用文献の質は高く、適切に参照されている。適切で一貫した書式である。
	4	参考・引用文献は、適切に参照されているが、論文の数が十分でない。書式は適切である。
	3	参考・引用文献は参照されているが、文献のいくつかの的を外れている。書式に適切ではない箇所がある。
	2	参考・引用文献は参照されているが、全体的に質が低く重要な文献の的を外れている。書式は適切でない箇所が目立つ。
	1	参考・引用文献は十分に参照されておらず、適切ではない。書式も適切ではない。

研究倫理

聖徳大学倫理委員会に研究計画書を提出し審査を受け承認されている。

● 評定基準と達成値(8項目の達成度の合計値)の関係

S=40~38 (オール5もしくは、5が6つで4が2つまで)

A=37~30 (5が5つで4が3つ、もしくは、4が6つで3が2つ)

B=29~22 C=21~17 D=16~8

● 修士論文の合否の評定規準は、17点以上を合格、16点以下を不合格とする。



修了

平成26年(2014年)3月修了予定学生へ

大学院

新入生連絡事項□

スクーリング□

修士論文□

修了■

お知らせ□

再掲 今後のスケジュールについて

●【修了予定届】、【修士論文正式決定題目届書】の提出

下記の要件を満たす学生は、平成25年度「履修と研究の手引」157ページ**修了予定届**（様式6）及び159ページ**修士論文正式決定題目届書**（様式7）を提出してください。

再掲 提出要件

①修士論文中間発表会で発表を行っていること。

②2013年9月の科目終了試験までに博士前期課程修了に必要な30単位のうち、14単位以上を修得、または修得見込みであること。

※修了にあたっては、**「必修科目」6単位、「主領域」より10単位以上、「他の2領域」と「関連科目」より14単位以上、合計30単位以上**を修得してください。

③修士論文に関して、担当指導教員より十分な指導を受け、「修士論文正式決定題目」、「英文題目」、「目次」について了承を受けていること（論文提出までに、中間発表会で発表後、3回以上の指導を受けていることが要件です）。

再掲 提出期限

修了予定届（戸籍抄本を添付） 2013年10月4日（金）17時30分必着

修士論文正式決定題目届書 2013年10月4日（金）17時30分必着

●修士論文題目の修正

題目修正を希望する場合、下記期日まで平成25年度「履修と研究の手引」161ページ**修士論文題目修正届書**（様式8）を受付けます。なお修正は1回のみです。

提出期限：2013年11月15日（金）17時30分必着

●修士論文にかかわる今後のスケジュール

●修士論文の提出期限

◆論文提出（修士論文受理願を同封） … **2014年1月 8日（水）17時30分必着**

◆論文要旨提出 … **2014年1月15日（水）17時30分必着**

◆提出部数 … **論文（資料含む）3万字以上 3部**

論文要旨 4,000字程度 30部

※論文及び要旨は、必ずワープロで作成してください。A4版横書き・片面印刷とし、ともに1ページ40字×30行（1,200字）としてください。

詳細は平成25年度「履修と研究の手引」を参照してください。

※論文提出にあたっては、平成25年度「履修と研究の手引」163ページ**修士論文受理願**（様式9）を同封してください。

●修士論文口頭試問・最終試験

審査日程 2014年2月2日（日）

試問時間 1人 約25分（発表10分、質疑応答15分）

●学位記授与式 2014年3月中旬 予定

お知らせ

連絡事項

送付物について

本学に提出物を送付する際は、封筒の裏面に必ず**学籍番号と氏名**を記入してください。

レポートを郵便にて提出する際にはレポート送付用封筒を使用し、表面に提出するレポートの**科目名**を記入してください。**1つの封筒に複数のレポートを同封して送付しても構いません。レポート送付用封筒は、レポートを送付する際にのみ使用してください。**

本学への提出物(レポート・各種申込書等)は、すべて下記住所へお送りください。

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 聖徳大学5号館2階
聖徳大学大学院 通信教育部

再掲 長期履修学生制度について(出願時に願い出た方のみ)

本研究科では、博士前期課程(通信教育)において長期履修学生を認めています。これは、修業年限を超えて、一定の期間にわたり、計画的に教育課程を履修し、修了することを目的として規定しており、割安な学費が適用されます。

長期履修学生の履修期間は、3年(2.5年を含む)、4年(3.5年を含む)、5年(4.5年を含む)となっております。期間変更を1回のみ認めております。**(ただし、2年間での修了は不可です。また、長期履修期間中の休学はできません。)**期間変更の手続きについては、平成25年度「履修と研究の手引」をご覧になり、通信教育学務課にご連絡ください。

なお、長期履修学生については、**出願時に願い出た方のみ**が対象となります。入学後の申込みはできません。

再掲 川並弘昭記念図書館で借りた書籍の返却先について

書籍の返却先は下記住所へお送りください。

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550
聖徳大学川並弘昭記念図書館

大学院

新入生連絡事項

スクーリング

修士論文

修了

■ お知らせ

大学院

新入生連絡事項スクーリング修士論文修了お知らせ**再掲** 平成25年度「履修と研究の手引」について

- 5ページの4.学習アドバイザーを下記の通り変更いたします。

(旧)		(新)	
児童教育学	古橋 和夫 先生	児童教育学	有働 玲子 先生
児童発達学	鈴木 由美 先生	児童発達学	鈴木 由美 先生
保育学	梶 瑞希子 先生	保育学	篠原 孝子 先生

- 121ページの保育表現演習の担当教員を下記の通り変更いたします。

(旧)		(新)	
仲瀬 律久 先生		仲瀬 律久 先生	
幸田 眞希 先生		幸田 眞希 先生	
三谷 亜矢 先生		大成 哲雄 先生	

再掲 プリンターの使用について(大学院生のみ)

本学キャンパス内にあるプリンターを使用したい学生(受講生)は、事前に登録手続きを行うことにより、有料にて使用することが可能です。登録が完了するまで2週間程度かかりますので、必ず事前に登録手続きをしてください。登録手続き後、すぐのプリンター使用は一切対応できませんので、ご注意ください。

〈登録手続き方法〉

E-mailを使用して登録手続きを行います。

メールの題目に「プリンター使用登録手続き」と記載。

メール本文に「学籍番号(受講番号)」、「氏名」、「メールアドレス(学生または受講生のもの)」、「プリンター使用希望」の4項目を記載。

聖徳大学大学院 通信教育部(tsuushin@seitoku.ac.jp)にE-mailを送信してください。約2週間後に、登録手続き完了の連絡をメール本文に記載したメールアドレスに送信します。本学からの登録手続き完了のメールを受信後、プリンターを使用できます。最初の累積50枚は無料です。それ以降は、1号館4階メディアパーク内カウンターにて枚数の追加申請(有料)をしてください。

2013年度 冬期スクーリング 申込書 **大学院**

【冬期スクーリング日程】

科目名	日 程	申込
学校カウンセリング演習	12月18日(水)、19日(木)	
発達臨床学演習	12月20日(金)、21日(土)	
児童発達評価演習	12月24日(火)、25日(水)	
生徒指導・進路指導演習	12月26日(木)、27日(金)	

※該当の申込欄に○をつけてください。

※授業時間は、全科目 9:30~16:40です(2日間出席する必要があります)。

※提出する前に、コピーをとりご本人控えとして大切に保管してください。

コピー
可

2013年10月25日(金) 17時30分 締切必着

学籍番号 _____	氏名 _____
(自宅TEL _____)	(携帯TEL _____)